

月刊
monthly

DAY

新企画&現場で役立つ
レク情報など満載!

特集

デイでの事故・ 緊急事件・ 困ったことへの対応

第2回
絵はがきコンクール
審査結果発表

●好評連載●

現場の事例から学ぶパーキンソン病のケア
100人100色ありがとうの手紙
自宅でできる簡単7秒体操

いきいき施設のSmile Life
地域福祉センター 仁伍

いきいき施設発見隊
介護老人保健施設 向陽りんどう苑

別売

お役立ち
ツールCD

7月号対応版

定価500円

(税込、送料別) 発売中

2. 介護事故・困った事例の 考え方と対応策

株式会社 フォーサイトコンサルティング 代表取締役 社長 浅野 睦
リスクマネジメント協会 理事

この特集では、実務として利用者の安全に配慮したサービスに役立てていただくために、介護現場で取り組む必要のあるリスクマネジメントについて具体的に解説いたします。

リスクマネジメントの考え方

リスクマネジメントの考え方で重要となる代表的な6項目を以下に示します。

- ① 利用者ごとのリスクをしっかりアセスメントする
- ② リスクはいつでも、どこでも起こり得るものと考え、事故防止に取り組む
- ③ 個人のミスチームとしてカバーするための「仕組み」づくりをする
- ④ 最悪のケースを想定して、事例を検討していく
- ⑤ リスクに関する報告のルールを決めておく
- ⑥ 責任の範囲を明確にする

① 利用者ごとのリスクをしっかりアセスメントする

利用者一人ひとりのADLはもちろん、行動習慣、生活環境などから、利用者のリスクを予見することがリスクマネジメントの第一歩となります。その上で、個別のリスクを踏まえたサービス計画を立て、サービス担当者会議で共有するようにします。

② リスクはいつでも、どこでも起こり得るものと考え、事故防止に取り組む

リスクマネジメントは、「そのようなリスクはあり得ない」と考えてしまうと、その時点から対策がとれなくなります。いつ、どのような状況であってもリスクは起こり得るものと考え、チームとして事故を防